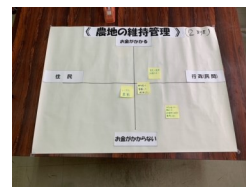


アンケート分析結果報告会 行いました。



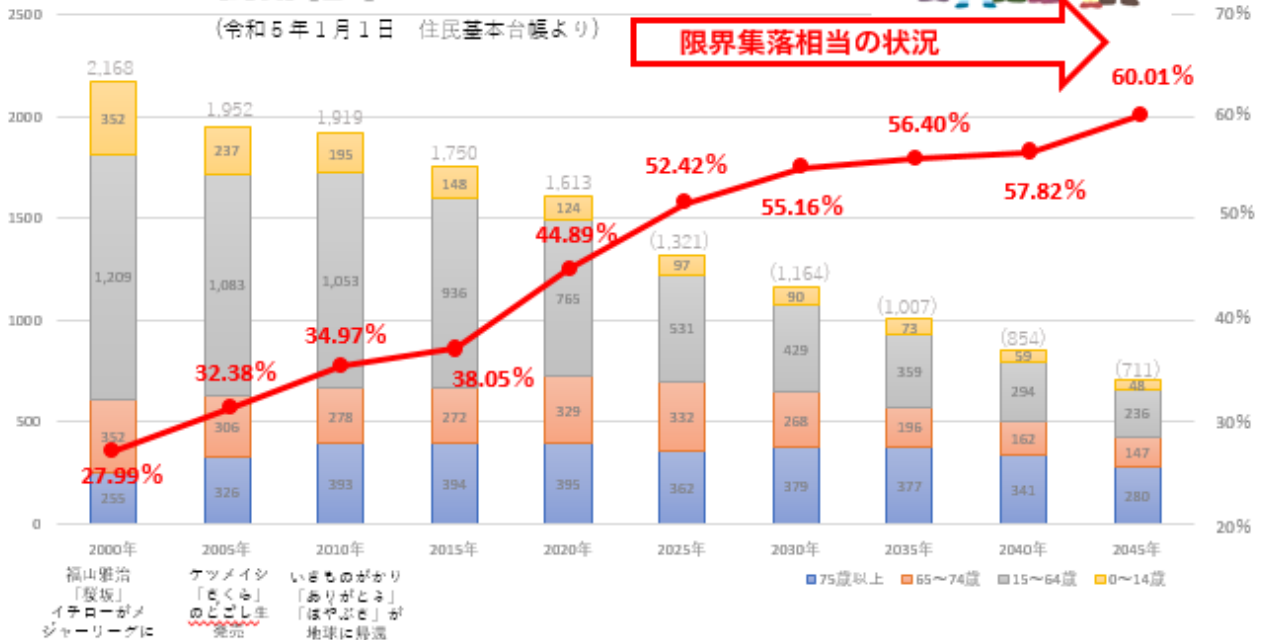
1月29日(日)、福江農業構造改善センターでアンケート分析結果報告会を開催しました。1月の行事が多いなか参加していただき、ありがとうございました。当日は気温が下がり寒い日でしたが、ストーブで会場を温めたり、温かい飲み物を用意して行いました。まずは野澤努博士より、アンケート分析結果を報告していただきました。事前にまち協通信でもお伝えしていましたが、改めて詳しく分かりやすいように説明してくださいました。そして、これから崎山がまず解決しなければならない困りごとをあげました。『**買い物が不便**』『**農地の維持管理**』『**健康への不安**』の3つです。アンケートを分析して思ったのが、小中学校が閉校するとこのままだと崎山の若い住民がどんどんいなくなってしまう、推計では2025年には崎山地区は限界集落になりそうなんです。(限界集落とは65歳以上が全体の50%を超える)今からでも、住民の皆さんが思っている困りごとを解決していき、『**崎山が魅力ある、住みつづけたい町**』にするために意見交換も行いました。

人口 & 高齢化率の推移

(2025年以降は推計)

人口：1,525人

高齢化率：48.52%



これは国税調査のデータを基に、崎山地区の人口推移を出したグラフです。20年前と20年後では人口も半分以下に減ってしまいそうです。20年で500人も人が減っている状況なんです。

困りごとと解決アイデアを紹介します(*^^*)

『健康への不安』

- ・病院の待ち時間が長いので、病院までの送迎をする。(1人ずつではなく、グループで)

『買い物が不便』

- ・高齢者への買い物支援 → 行政無線を使って、注文を受け付ける → 買って宅配する

『農地の維持管理』

- ・景観の良い畑で、農業体験イベント
崎山と言えば、“イモ”。イモの苗植えやカンコロ作りを体験してもらう。
- ・レンタル農園
耕作放棄地の持ち主の把握。事務局を作って、貸し手・借り手の募集、受付をする。

理想という形で考えてもらいましたが、皆さんすぐ実行できそうなアイデアを出していただき、ありがとうございましたm(__)m



鬼岳火山群の溶岩台地（ジオ）に生きる “さっきゃまびと”

Vol.17

2023.3.1 発行

発行責任者

崎山地区まちづくり協議会

会長 古里 幸一

090-2393-1990

・ヤマンカン神社（山祇神社・山城神社・長手神社）の藁草履奉納（私考2）・

山祇神社



山城神社



山神社（長手神社）



さっきゃまには「ヤマンカン」が三柱
いる。地元の伝統行事 へトマトの大藁草履
奉納（下崎山地区）、神社例祭綱引きと藁草
履奉納（長手地区）、例祭日に神饌（しんせん）
供えの（上崎山地区）「山の神さま」。明治の
頃の上崎山の大綱もきつと奉納していたはず

と想像している。鯨踊り・流鏝馬・大綱引き等の行事が時代の流れとともに一足早く消え
去ったのは上崎山地区であり寂しく感じる『山の神に対する素朴な信仰。先祖の霊は集落
の最寄りの山頂から天上界に昇り、先に昇天した先祖の霊と合流する。これが氏神で、も
ともと山に降臨してくる神である。この神については民間では古くからさまざまな信仰が
生まれ、それに伴う山の神のイメージが創り上げられてきた。日本の山の神の総元締めは
記紀神話に出てくる**大山祇命**（おおやまつみのみこと）である。高天原（たかまがはら）に降臨した
天孫瓊瓊杵尊（ににぎのみこと）と結婚した木花咲耶姫（このはなのさくやひめ）の父である。』

【よくわかる山岳信仰 瓜生中】藁草履・綱引き奉納また牛を祀るのが何故？ 大山祇命
なのか関連性はわからないが、さっきゃまびとの民間信仰（山岳信仰）が造り上げてきた
ものではないだろうか。ちなみに鹿児島大浦町大木場の山神（やまんかん）祭りでは、直径
230センチ、片方の重さが30キロ（一足60キロ）の大藁草履を抱え、大山祇神に奉納す
る。大藁草履はムラの境界に掲げ「大男」の住むムラを示したと考えられている。これは
ムラを悪霊等から守る結界ではと考えるが、藁草履とヤマンカンの関わりが見られる一例
である。『享保五年（1720）徳川吉宗将軍の治世、長手にも山神あり、崎山の上下村に二
か所有り、東方の地の出崎山、今は村立ち、名残ばかりの崎山とぞ、山神有事先づ山津を
崇め奉り、樹を伐り開き、畠方出来たぞと』【五社宮伝記】出崎山とは崎山台地だと思
う。この時代にはさっきゃまびとが既に山の神を崇めていたことがわかる。

明治4年神社取調録にはこの三神社の記載は無いが、大正7年崎山村郷土誌で塩津神社の
境内神社山祇神社、山神社（長手郷 祭神大山祇神）に記載がある。しかし、山城神社、
火の嶽大明神・日の岳神社名は出てこない。この神社はさっきゃまびとの民間信仰（山岳
信仰）の神社と呼んでいいのだろうか。私はそう思いたい。不思議な神社なのである。

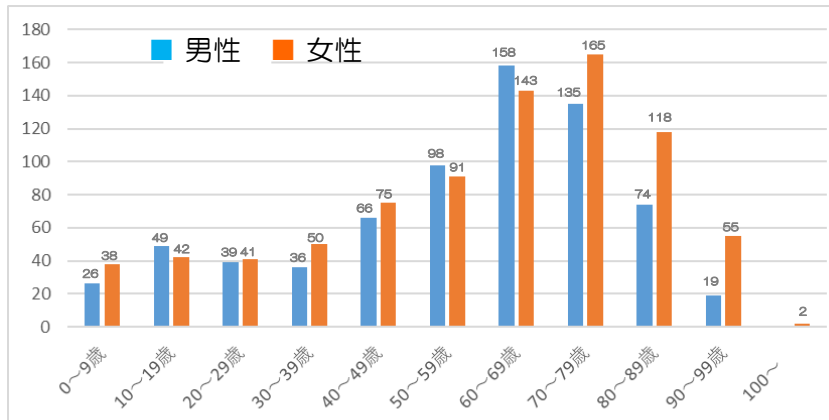


～ 白浜神社 春大祭 ～



にがつのふっか

2月2日(木)、白浜神社にて「2月2日」春大祭を行いました。天気予報では曇りになっていたのですが、だんだんと青空が見えてきて良いお参り日和になりました。今年は11組の方々が参拝されたのですが、皆さんバッチリとキメていらっしゃいました(*^*)いろんな思いで参られたと思いますが、神様の御加護により何事もなく過ごされますよう祈っています。人生における通過儀礼として、大切に行われてきた春大祭。準備等大変だと思っておりますが、1月の“ヘトマト”2月“春大祭”、と毎年楽しみにしています。



崎山地区人口統計表

(令和5年1月31日 現在)

崎山地区高齢者率 48.62%



	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区
男	75	73	46	58	56	54	74	92	89	40	43
女	87	82	61	76	68	62	87	103	90	51	53
合計	162	155	107	134	124	116	161	195	179	91	96

崎山地区全体 男 700名 女 820名 計 1,520名 (先月比-5名)

崎山地区まちづくり協議会 事務局 集落支援員 奥野

五島市役所 崎山出張所内 TEL 0959-73-6389